

実施日：2025年7月2日

8月4日

## 研究テーマ：平和教育における“主体的・対話的で深い学び”の追究

### 【7月認定研究会】

沖縄での修学旅行において、平和学習をどのように行程に組み込むかを検討するため、前回の第十八中学校に続き、今回は第二中学校の深田健一先生より、沖縄修学旅行の取り組みについてご報告いただきました。生徒が平和について自分自身に身近な問題として捉えられるよう、沖縄と豊中を比較し、共通点である「空港と基地の町」に着目されました。大阪空港は私たちに身近な場所であり、「自分ごと」として考えられるよう、工夫がなされていました。



### 【8月認定研究会】

共同研究者の末吉洋文さんをお招きし、「戦後80年と日本の平和学～唯一の戦争被爆国の過去・現在・未来～」というテーマで講演をしていただいた。講演では今後、各学校で平和教育の実践をしていく上で大切にしていきたいことを中心にお話をいただいた。キュリック博士と渋沢栄一の「人形交換プログラム」のとりくみや日本が唯一の戦争被爆国としてどうとりくんでいくのかということも話していただいた。また、平和教育が年々やりにくくなっていることや被害の歴史だけでなく、加害の歴史をどう伝えていくのかということも話していただいた。また、学級だよりなどに平和の記事を載せてはどうかという提案もしていただいた。



## 研究会の達成目標：とよなか平和デジタルマップを活用した授業づくり

### 活動内容（8月）

ニュース「イチスぺ ガマが消える前に 岐路に立つ戦争遺跡」を鑑賞し、これを教材としてどう実践するのかというワークを行った。4～5人グループを作って交流し、グループでまとめをした後に発表を行った。最後に共同研究者の末吉さんより助言をいただいた。平和教育研究会でこのようなワークをするのは初めてだったが、短時間にも関わらず、様々なアイデアや何を大切に授業をすすめていかなければならないかなどを話し合った。今後もこのようなワークをしていきたいと感じた。



### 今後の活動

9月3日(水)

小学校 修学旅行のとりくみ報告

- ①箕輪小学校 山田美幸さん
- ②南丘小学校 大久保慶隆さん

10月15日(木)

- ①帝塚山大学 末吉洋文先生(共同研究者)を招いて(講演)
- ②各学校の平和のとりくみの交流

10～12月で会員のみなさんから各校の平和学習のとりくみの報告を行う予定です。

